



洛北中学校通信



3学期がはじまり約3週間が過ぎ1月も残すところ1週間となりました。

新年に掲げた目標や決意に向かって精進できていますか。

始業式の挨拶でもお話をしたように、2025年の干支巳年は変革の年と言われています。

前向きで新鮮な気持ちのもと、「チャレンジ」「挑戦」を続け、「成功」「達成」を手にして欲しいと願います。洛北中学校においても、新たに4月掲げた学校教育方針「凡事徹底 人・時間・モノを大切に」を全員が徹底するとともに、「洛中しぐさ」を意識した行動が自然な形として発揮できるようにしていきたいと思います。

また、3年生の進路実現に向けては全力で支援、サポートしていきたいと思ひますし、1年生・2年生については次の学年に向けてさらなる自信と力をつける学期にして欲しいと考えています。そういう意味では、この1月の生活態度や学年行事ではしっかりと取組んでくれている様子を見ることができ嬉しい限りです。この後も充実した学期となるよう一日一日を大切に過ごしていきましょう。

3年生はいよいよ入試が始まります。ここまできたら健康を第一に考え、新しいことには極力手をつけず、これまでしてきたことの復習、振り返りに重きを置き、焦らず慌てず調整していきましょう。

「避難訓練実施」阪神淡路大震災から30年が経ちました

1月8日水曜日、5時間目の終わり前に今年度3回目となる「避難訓練」を行いました。

今回は「授業中に大きな揺れ(地震)が発生した。」という想定で行いました。

これまでの訓練では予告をして実施していましたが、今回は朝学活でのアナウンスのみで行いました。しかしながら、放送が入ってからからの行動も大変素早く、迅速な対応ができていました。

避難指示が入ってからグラウンドに集合するまでの時間は4分56秒でした。昨年は4分18秒でしたが、予告なしで訓練をしたこと、担任の先生ではなく教科の授業中に発生した想定で行ったこと、いつもとは違う避難経路であったこと、工事中で限られた経路で避難したことを考えると早く集まることができたと思います。

阪神淡路大震災が発生してから1月17日で30年が経過しますが、この間に大きな地震がいくつも発生しています。2011年東日本大震災、2016年熊本地震、昨年発生した能登半島地震。

今年度の訓練は今回で終了となりますが確実に地震は活動期に入っていると言えます。一人一人が「防災」への意識を高め、いざという時に冷静な判断のもと、「命を守りきる」行動がとれるように常日ごろから考えておいて欲しいと願います。

各学年の取組、行事、まさに「一生懸命はかっこいい」を体現する!!

1月に入り全学年で大きな取組、活動が行われました。

1組3年生は23日、24日に花背山の家で行われた冬の宿泊行事に参加しました。



楽しみにしていた体験活動では「雪遊び・雪そり」を行うことができました。山の家の主事の先生は「雪が残っているのは奇跡やと思う」とおっしゃっていました。その他、宿舎では一緒にご飯を食べたりレクリエーションなどを行いました。他の中学校とのお友達とも交流を通して仲良くなりました。



1年生「確認プログラム」「華道体験学習」「科学センター学習」

23日木曜日・24日金曜日に、遠州流宗家 芦田一馬先生、芦田一春先生の指導を受け「いけばな」に挑戦しました。ほとんどの生徒が「はじめて」と言いながらも、説明を受け、「いける」場面となるとお花を手にイメージを膨らませ、次々と剣山にさしていきました。はじめてとは思えないくらい、はなばさみを器用に使いこなし、センス良くいけてくれました。



完成した作品は、お家の玄関や床の間、お店に飾っても十分美しいものに仕上がっていました。1年生のみんな、素晴らしい才能を持っていましたね。いける姿も「さま」になっていました。時間をかけながら、イメージを膨らませ「いけばな」に触れることができました。作品が完成すると互いに披露しあい感想を交換しました。みんな、自信作に満足の様子でした。かなりの出来栄でした。

2年生「確認プログラム」「生き方探究・チャレンジ体験学習」

21日火曜日～24日金曜日まで4日間、それぞれの事業所に分かれて「チャレンジ体験学習」に参加しました。

この取組は、単にそれぞれのお仕事を実際に体験させていただき「楽しかった」「疲れた」「大変だった」と感想を振り返るだけのものではなく、それぞれの立場の方、働いておられる方、事業所を活用される方、事業所で過ごされている方、利用されるお客様・・・の目線に立って「気づくこと・知ること・感じること・学ぶこと」が大切です。

それぞれの事業所では生徒の緊張した様子が見られましたが、それと同時に普段できない体験を楽しんでいる様子も見ることができました。

そんな中、やりがいを感じている生徒も多くいて、とてもいい経験をさせていただいていると思いました。「ずっとここで働いていたい!」「学校に戻りたくない!」という生徒も見られ、それぞれの事業所では最後まで頑張る生徒の姿を見ることができました。各事業所の方々には貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。今回の体験を通して学んだことを、これからの自分の生き方に生かしていきましょう。皆さん、お疲れ様でした!!



3年生「洛北確認テスト」

22日水曜日・23日木曜日に、中学校で受ける最後の定期テストに取り組みました。

どのクラスも鉛筆を走らす音とプリントをめくる音しか聞こえない、恐ろしいまでの集中力と気合いに圧倒されながら、3年生のみんなが頑張る姿に感動と成長を感じながら見守りました。「一生懸命はかっこいい」まさにその姿でした。さあいよいよ入試へ向かいます。「受験は団体戦」と昔からよく言われます。



みんなで声をかけあって乗り切りましょう。結果のみを追うのではなく、ひとつひとつできることを確実にしていきましょう。

みんなは一人ではありません。あなたのまわりにいるたくさんの人が応援しています。支えています。